

輝く氷壁の前に並ぶ氷筍

洞窟内の壁面を流れ落ちた水が凍ってつくられた美しい氷の壁。その前には大小さまざまな氷筍が立ち並び、幻想的な空間を作り出していました



内間木洞氷筍観察会

自然の神秘と料理を味わおう

2月9日、山形町小国の内間木洞で氷筍観察会（山形公民館主催）が開催。県内外から約150人が参加し、自然がつくり出す神秘の世界を楽しみました。

氷筍は、洞内の上から落ちる水滴が凍り、地面からタケノコ（筍）のように上に伸びて成長する氷の柱。ライトアップされた洞内に入ると、最長約2メートルの氷筍約300本が出迎えてくれます。光輝く氷筍の姿に参加者は驚きと感動の声をあげながら、熱心にカメラを向けていました。

洞窟の外では、小国自治会の皆さんが田楽やそば、シシ鍋などを販売。大雪に囲まれた会場で、参加者は温かい郷土料理を堪能していました。



上／大小さまざまな氷筍が並ぶ洞内を撮影する参加者

中／水滴が落ちる様子も観察できました

下／小国自治会が販売した温かいシシ鍋

何度でも見たい

HPを見て2度目の参加。やっぱりきれい！感動しました。この美しさは何度でも見たいくなりますね。



植田 ノリ子 さん
(盛岡市)

INTERVIEW

雪と氷筍 初体験

初めての雪と氷筍に驚き。本当にきれいでした。つらと違って下から成長するなんて不思議です。



新井谷保昭さん(左)
吉田勝さん(右)
(大阪市)



ここな 心奈ちゃん(3歳) しんくん(6歳)
亀山 心奈 ちゃん(3歳) 心くん(6歳)
亀山智さんの子(小久慈町)

未就学の子どもの写真を募集します。写真と子どもの氏名などを添えて、広報くじ担当(☎52-2116)に応募ください。写真はお返しします。

特別住民票とアマリンの人形を手に笑顔の能年玲奈さん

能年さんに特別住民票

元気を届けていきたい

2月13日、市は連続テレビ小説「あまちゃん」でヒロインを務めた能年玲奈さんに特別住民票を交付。能年さんは「北三陸の住民として、これからも皆さんに元気を届けていきたいです」と喜びを語りました。

